

鶴見資源化センターにおける転落事故について

7月2日（火）16時頃、横浜市より施設管理を受託している横浜市資源循環公社のアルバイト職員が、鶴見資源化センターの屋上において作業中に転落し、死亡する事故が発生しました。事故の概要等は次のとおりであり、詳細については現在確認中です。

1 発生場所

鶴見資源化センター（鶴見区末広町 1-15-1）

2 事故概要

7月2日（火）16時頃、鶴見資源化センター屋上において、雨どいの清掃をアルバイト職員含む3名で行っていたところ、アルバイト職員が天窗（トップライト）を踏み抜き、約15m下のコンクリート面に転落しました。速やかに当該職員を救急車で病院に搬送しましたが、同日18時30分に死亡が確認されました。

3 経過

7月2日（火） 16:00頃 転落事故発生（転落時から意識不明）
16:11 救急車要請
16:18 救急車到着（済生会横浜市東部病院へ搬送）
17:05 警察による現場検証
18:30 病院にて死亡を確認

4 被災者

20歳 男性 （2024年4月1日付で資源循環公社にアルバイトとして採用）

5 施設の事業概要

市内の家庭から出される「缶・びん・ペットボトル」を受入れし、資源化に向けた選別を行う施設（市内に4か所ある施設の一つ）

6 施設の管理運営業務受託者

名称：公益財団法人 横浜市資源循環公社

住所：横浜市中区尾上町1丁目8番地 関内新井ビルディング4階

お問合せ先

資源循環局施設課長 荒井 昌典 Tel 045-671-2527
横浜市資源循環公社 事務局長 富岡 淳 Tel 045-223-2021